第 19 号　2005.3.18
高知県立幡多けんみん病院発行
〒788-0785
宿毛市山奈町芳奈 8-1
http://www.pref.kochi.jp/~hata/

病院ニュース

News Letter

病気ひとくちメモ
「尿検査での異常」

内科　千々和　龍美

検診で尿検査を受けることがありますが、その検査でどういう疾患が疑われるかを述べたいと思います。

尿検査では、試験紙を用いて尿中の白血球や糖、ウロビリノーゲン、蛋白、潜血などが陰性か陽性かを調べます。

白血球が陽性の場合には膀胱炎や尿道炎、前立腺炎、腎盂腎炎など尿路感染症が考えられます。特に症状がなければ問題ありませんが、排尿痛や残尿感、発熱などの症状があれば治療の対象となります。

糖が陽性の場合には、糖尿病が疑われます。一般的には血中の糖が 150 mg/dl 以上の時に尿糖は陽性となるため、糖尿病に対する評価が必要です。

ウロビリノーゲンが陽性の場合には、黄疸など肝機能障害がないか検査する必要があります。

蛋白が陽性の場合には慢性糸球体腎炎などが疑われます。症状はほとんど出現しませんが、放置しておくと腎不全、透析へと進行することもあるため精査が必要です。

潜血が陽性の場合には、蛋白を合併していれば、上記の慢性糸球体腎炎を考えます。蛋白は認めず、潜血反応だけ陽性の場合は、問題のないことも多いのですが、結石や時に尿路系の腫瘍を認めることもあり注意が必要です。

以上のように、いろいろな疾患が隠れている可能性があり、異常を指摘された時は受診をおすすめします。

部署だより
～医療事務・中央～

医事業務とは、医療に関わる事務のことです。窓口での受付、医療費の計算、会計、保険者への請求事務（レセプト請求）等は、私たち「ニチイ学館」が病院から委託を受けて業務しています。

受付窓口も初診・入院窓口、伝票受取窓口、会計窓口、A・B・C・D外来窓口と沢山あります。今回は中央の医事業務の主な窓口についてご紹介いたします。

【初診・入院窓口】初めて又はしばらく来院していない患者様や診察券を紛失された方はこの窓口で受付していただき、診療科の受付、カルテ作成、診察券の再発行をしたり、入院患者様の病棟案内、診断書等の文書の預りなどを行っています。その他、予約入院患者様への入院の際の基本的なお知らせや持参していただく書類をお渡ししています。

【会計窓口】ここでは診察が終了した伝票の受取をしています。会計の支払や薬の有無を確認し、会計待ち番号札をお渡ししていますので、会計電光掲示板にお手元の番号が点灯しましたら会計窓口にお越し下さい。

診療費計算の終わった患者様より順番に掲示板への点灯を行い、診療費のお知らせをし、領収証の発行を行っています。領収書の端にはお薬引換券がついていますので薬局の掲示板に番号が点灯しましたらお薬が出来ていますので番号札と引き換えてください。

「いつもより高いな？どうしてだろう。」どうぞご遠慮なくご質問下さい。ご説明させていただきます。

私たちは、スピードと正確性とプラス愛情のエッセンスを込めた笑顔で患者様に安心していただけるよう今後も頑張っていきます。

病院の理念

1．幡多けんみん病院は幡多地域における医療の中核となる病院として、地域の他の医療機関や保健・福祉介護施設などとの連携のもとに、地域で完結できる、良質な医療の提供を目指します。

私たちの目指す医療（基本方針）

1．正確で間違いのない医療
2．十分に説明をする医療
3．透明性を大切にする医療
4．患者さんの希望を大切にする医療

季節の食卓
「春の訪れ」　～栄養科～

春分、秋分の日を中心とした前後7日間を彼岸といい、ご先祖様を供養する期間にあたります。

お彼岸につきものなのが小豆を使ったおはぎやぼたもち。基本的にはどちらも同じ物ですが、牡丹の花が咲く春は「牡丹餅」と言い、萩の花が咲く秋は「御萩」と言うそうです。また、牡丹餅は牡丹の花のように大きめに作り、御萩は萩の花のように小ぶりに作るからともいわれています。地域や季節、材料や形などで呼び方が異なるようです。

小豆は、その赤い色から邪気を払う働きがあると考えられ、おめでたい席で使われています。外皮に有効成分が多く含まれるため、皮を取り除かない調理法がよいでしょう。こしあんより粒あんで食べるほうがおすすめです。

ただ、和菓子は砂糖も使うので、やはり食べすぎは禁物。栄養的にも優れた豆ですので、赤飯やお粥（かゆ）・煮物などで食事に取り入れましょう。

研修予定

《病院職員向け》

3月22日　合同院内発表会
3月28日　メディカルコントロール研修
4月1日　新採・転入者オリエンテーション
4月4日　新採・転入者オリエンテーション
4月4日　ＡＣＬＳ研修
4月18日　ＡＣＬＳ研修

《患者様向け》

4月7日　母親学級（栄養・妊娠中の異常、母子相互作用）
4月5日　糖尿病教室（インスリン療法、献立のたて方）
4月14日　母親学級（妊婦体操・お産の準備、赤ちゃんのお話）
4月19日　糖尿病教室（運動療法、外食・嗜好品の注意点）

幡多けんみん病院における、患者さんの権利

1．患者さんは、良質な医療を、平等に受ける権利をもっている。
2．患者さんは、医療を受けるにあたり、十分な説明を受ける権利をもっている。
3．患者さんは、プライバシーが守られることを期待する権利をもっている。
4．患者さんは、自分の希望を伝え、医療に参加する権利をもっている。
5．患者さんは人間としての尊厳が守られることを期待する権利をもっている。

2月の統計

外来患者数	16,881 人
新患者数	2,365 人
紹介患者数	278 人
新入院患者数	499 人
新退院患者数	497 人
平均在院日数	17 日
救急車・時間外患者数	2,204 人
手術件数	175 件